

大葛新報 20

速報青若会 低炭素杯本選出場 決まる！

夏ごろにお伝えしましたが、この度青若会で応募した「大葛七集落対抗節電大会」が低炭素杯の本選に進むことが決まりました。二月十六日に東京のビックサイト(国際会議場)で大葛の取り組みを発表します。全国からの応募は一千三百七十一その中の四十に大葛が選ばれました。しかも大葛が出場する地域部門は十四だけで東北は大葛のみ。とても名誉なことですし、凄いいことです。

去年今年と大葛は全国に先駆けて節電に取り組みました。各青年団も頑張りましたが、この結果は大葛の将来を考える会はもちろん、大葛に住む皆で勝ち取ったものだと思います。

発表は、大葛を代表して青若会の有志で東京へ行ってきます。与えられる時間は短いですが、これまでの大葛の節電の取り組みをしっかり和全国へ伝えてきますので、応援よろしく願います。(林)

低炭素杯に向けて 募金のお願

青若会では東京へ行く旅費を集めています。自己負担もしますが、苦しいのが現状です。大葛の皆様は募金をお願いします。一月六日の大葛の将来を考える会の新年祝賀会で寄付を募りますので一口、千円からお願いします。(領収書は出ません)一生に一度のことなので、これからの大葛を担う若者にぜひ、現地で見てもらいたい。地域の皆さまのご協力をお願いします。青若会会長 畠山鉄男

※お問い合わせは地域おこし協力隊 林まで 随時受け付けております。

青若会のそば会

十二月九日、高齢者若者センターで青若会主催のそば会が開かれました。一回目ということ、手伝って頂いた皆様など有志での会となりました。当日は、冷たいそば、温かいそばと共に、各自持ち寄った料理が振る舞われました。大変だった分、そばは美味しかったです。地域の皆さまからたくさん協力頂き、やり遂げることができました。今年度の反省点を生かして来年もそばの栽培に取り組んでいきます。ありがとうございました。(林)



大葛シルバー森林生産隊

長木、雪沢合同授業その2

十二月九日、長木小学校でいたけの栽培体験授業が行われました。大葛からはシルバー森林生産隊の伊藤沈勇代表と、大谷の角森誠市さん、協力隊の林が参加しました。この日のメイン講師は、角森さんで四十人近い子供たちにわかりやすく、たけの栽培を教えていました。初めての子供達ばかりでしたが、みな上手で無事に作業を終えました。収穫は、再来年の秋です。関係者の皆様、お疲れ様でした。(林)

森越 初花月の会始動

今年も森越の干し餅の季節がやってきました。十二月八日、森越の会館で今季一回目の会合が開かれました。初花月の会の会長である佐藤弘子さんが挨拶で「私にとって楽しみな季節がやってきました」というのが印象的でした。今年も地域の和を大事にし、初花月の会は頑張ってください。一月二十六、二十七日の比内とりの市への出店は決まっています。詳しくは次号で紹介いたします。(林)



ワラを編む様子、林もできるようになりました。みんなで集まって作業するのは楽しいです♪ 次の作業は12月22日からです、次号をお楽しみに！